

(様式2)

2021年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 静岡県 】

学校名【 掛川市立原谷小学校 】

1 実践テーマ	①・II・③・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	4年生（36人）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（ 総合的な学習の時間 ） ② 行事名（ ボッチャ体験学習会 ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	パラリンピックの競技である「ボッチャ」を体験する活動を通して、インクルーシブな社会（共生社会）について知ることができる。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none">・4年生の総合的な学習の時間で、ボッチャ体験の実施。・4年生が学習したとことを生かして、ペア学年である2年生にやり方や楽しさを教えるという取り組みを企画した。（コロナウイルスの感染拡大により、未実施。） <div style="display: flex; justify-content: space-around;"></div>

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 配当予算を活用し、ボッチャセットを4セット購入した。本校にあったものと合わせて、5セットを活用し、総合的な学習の時間において実施したところ、「初めてボッチャを知り、初めてやってみただけ、すごく楽しかった。」や、「体育はあまり得意ではないけど、ボッチャで活躍できてうれしかった。」などの感想を聞くことができた。 • 一人ひとりが違って、みんなで協力して一つのスポーツをすることの楽しさを感じ取ることができた。 • オリンピックもパラリンピックの両方とも、子どもたちの興味・関心を高めることができた。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 小規模校の特徴を生かし、多くのボッチャセットを活用することで、活動時間を十分に確保することができた。
<p>8 主な課題等</p>	<p>様々なパラスポを体験させたいと考えているが、指導する技術を持った指導者が校内にいないため、道具があっても実施できない。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもたちがたくさん成果を得ることができたため、継続していきたいと考えている。 • ボッチャなどのパラリンピックスポーツの最大の特徴である、「誰でも楽しく体験できる」という良さを生かして、地域の方々との交流や低学年での実施を考えている。